

## ●総社市子ども議会



議席の指定や会議録署名議員の指名、対面式での一般質問など本議会さながらの流れで進行された

### 若者向け農業体験の実施を



1番 河野 洸都  
総社東中学校 3年

若い人で農業をする人が少なく、このままでは将来農業に携わる人がいなくなってしまうのではと心配です。そこで知識や技術を学ぶため、若者向けの農業体験を実施してはどうでしょうか。

**市長** 農業公社さびの里の畑での

バーサルデザインについて提案します。公共施設の階段に、左右両側に手すりを取り付けてほしいです。また、歩道の段差が低くなるように思います。



8番 大森 章吾  
総社西中学校 3年

### 自転車専用道の設置を

道が狭く自転車で通行するのに危険な箇所があります。人が多いところを自転車で通行することは危険なので、歩く道と自転車が通行する「自転車専用道」を分けられたいのではないかと考えます。

**市長** 自転車は正規のルートを通ってもらわないといけません。危険箇所についてはできるところから歩道をフラットにしたり、拡

農業体験に多くの若者を受け入れたい。いっしょに野菜を作って儲けてこれからの農業を支えてほしい。

### 高齢化問題について



11番 犬飼 満美子  
総社西中学校 3年

高齢化が進んでいますが、老老介護の現状と対策を教えてください。一人暮らしの高齢者への支援としてホームヘルパーの派遣時間を伸ばすことはできますか。

**市長** 市が行っていた地域包括支援センターの業務を今年度から6つの社会福祉法人に委託し、介護相談や支援を行い、また、小地域ケア会議で見守っています。これからも質を高めていきます。ホームヘルパーは柔軟な対応をします。



答弁する片岡聡一市長

幅したりしていきたい。

### 観光地を紹介するために



17番 大月 幸子  
昭和中学校 2年

総社にはたくさん歴史的な遺跡や文化財があります。私たちが地元のことをよく知り、他の市や県の人に紹介できるように、親子で文化財を巡るツアーなど総社の文化を学習できる機会を設けてほしいでしょうか。

**教育長** 文化に触れたり学んだりすることは素晴らしいこと。文化財を巡るツアーは実現したい。また、市民がもっと文化財のことを知る機会がもてるよう、シンポジウムなど中身の濃いものを引き続き開催していきたいと思えます。



答弁する山中榮輔教育長

### 川岸のゴミ処理と桜の植樹を



4番 岡来 夢  
総社東中学校 3年

美しい景観を作り出し、まちを明るくするために、川岸に桜の木を植樹することを提案します。

**市長** とてもいいことですが、川の土手には樹木を植えることができません。土手は水害から市民を守るためのものです。美しさや便利さは追求していません。樹木を植えると土手の強度を損い、洪水のとき決壊することが想定されます。



14番 河原 翔  
総社中学校 3年

### 「地食べ」の取り組みについて

「地・食べ」の一環で市営のおしゃれなレストランを作り、総社市で栽培した農産物を使った料理を提供することはできませんか。

**市長** 「地・食べ」を進める農業公社さびの里はさまざまな取り組み

### 住宅用火災警報器の設置促進



3番 梶原 陸  
総社東中学校 3年

火災が広がる前に知らせてくれる住宅用火災警報器。設置が義務付けられています。普及率が低いと思います。設置週間などを設け、町内会などのボランティアが設置に行くのはどうでしょうか。

**市長** 普及率が早く100%に近づくようにさまざまな取り組みをやっています。設置週間とか、町内会などがお年寄りの家に設置に行くのはほとんどやってほしい。それができるように市としても働きかけをしていきたい。

### 子ども版広報そうじやの制作



10番 細川 千晶  
総社西中学校 3年

「広報そうじや」は難しく読めない漢字や、意味がわからない言葉が多く、あまり読む気がおき

みを行っています。現在赤字です。まずは農業公社の利益を上げることが最優先とします。

### 雪舟くんの利用について



7番 江原 聖裕  
総社西中学校 3年

雪舟くんは便利で高齢者にもやさしく、総社も住みよくなっていると思います。ポスターなどでもっと周知をした方がいいと思います。また、ポイントカードを導入してはどうでしょうか。

**市長** ポスターなどでの周知はほとんどやっていきます。制度は市民ニーズに応じて、柔軟に対応し、進化させたい。ポイントカードも将来的に考えていきたい。

### 安心して暮らせるまちに



2番 光畑 舞  
総社東中学校 3年

生活する上での不便な点やユニ

ません。小・中学生に総社のことを知ってもらうために『子ども版広報そうじや』を作ってほしいですか。

**市長** 市がやっていることや現状を明確に市民に知らせるために『広報そうじや』があります。中学生にわかりにくいなら直します。『子ども版広報そうじや』を市議会に提案させていただきます。

### 地域の絆を



15番 陶山 早苗  
総社中学校 3年

地域の絆を深めるためのイベントを市内各地域でおこなうことで、地域防災力の強化につながっていかないと提案します。地域の人の同士の交流をもつことで絆が深まることがいいと思います。

**市長** 震災で最も命を救ったのは町内会や近所同士の付き合い。そのつながりが人を助け、復興に導いている。今後も地域の絆が大事なものとして政策をやっていくと思えます。